



関宮学園

学校だより 17号
R7. 8. 8

校訓「敬・愛・信」

吹奏楽部 県大会へ

7月27日(日)に吹奏楽部が八鹿青溪中学校と合同で兵庫県吹奏楽コンクール但馬地区大会に出場しました。会場全体が本校吹奏楽部の迫力ある演奏に魅了されました。結果は金賞。8月9日(土)に三田市総合文化センターで行われる県大会に出場します。この日の豊岡市は最高気温39.3℃を観測し、全国で最も高い気温となりました。気温に負けない熱い一日になりました。

吹奏楽部は、8月30日(土)のせきのみやふれあいまつりに出演予定ですので、ご来場いただき、演奏をお楽しみください。

県中総体陸上競技大会出場

7月26日(土)には、7年生の滝下悠真さんが、加古川運動公園陸上競技場で行われた県大会(1500m)に出場しました。残念ながら、決勝進出はなりませんでしたが、但馬代表として健闘しました。

風々忌に9年生が参加

関宮出身の作家・山田風太郎の命日にあたる7月28日(月)に山田風太郎記念館で行われ、9年生の藤本香穂さんと鳥居桃安さんが参加しました。二人は、山田風太郎が書いた『戦中派不戦日記』の一部を朗読しました。

終戦80周年の今年は、風太郎の『戦中派不戦日記』より、昭和20年3月10日の“東京大空襲”の日の記述を読むこととしました。当時医学生であった青年・風太郎が見た空襲直後の惨状と彼の驚きや怒りに触れ、改めて戦争の悲惨さと平和の尊さに思いを馳せたいと考えます。(風々忌プログラムより)

地区水泳

7月22日(火)から31日(木)までプールを開放しました。当番の保護者の皆様ありがとうございました。地区水泳後は、関宮こども園の園児たちがプールを使用しました。1学期には、5歳児と1年生が合同でプールの授業を行いました。こども園と本校の新たな連携活動です。1年生～9年生だけでなく、こども園もあわせて、一貫した教育活動を展開しています。

ラジオ体操

夏休みの風物詩と言えば、ラジオ体操です。ラジオ体操をすることで、夏休み期間中も早起きで規則正しい生活を送ることができます。地区によっては、幼児や中学生、保護者や地域の方も一緒に行っています。「おはようございます」の朝のあいさつから地域のふれあいが生まれています。

地域の方とラジオ体操の音源の話になりました。昔はラジオの生放送、それがラジカセ、CDラジカセへと変わり、今ではスマートフォンを使っているところもあります。

出席カードは、今も昔も変わらない光景です。スタンプを押す際は、下級生が先になるよう、上級生が下級生に順番を譲っている姿が印象的です。

ラジオ体操の方言（東北弁・名古屋弁・大阪弁・博多弁など）や外国語バージョンがあるのをご存知ですか。インターネットでは、但馬弁バージョンの投稿もあります。こう考えると、ラジオ体操はグローバル&ローカルです。地域色や国際色が豊かです。

発見の夏

終業式で、「発見の夏」「探究の夏」にしようと話しました。児童生徒の皆さんは、新たなことを知ったり、気づいたり、調べたりする夏休みになっていますか。私の発見です。それは、養父市出身の方が、切り絵文集『原爆 ヒロシマ』を著されていることです。以下、神戸新聞の8月3日の記事です。記事を読みながら、平和について考えました。

青年兵、刻んだヒロシマの図

被爆した広島を、兵士としてくまなく見た画家がいた。養父市出身の故・寺尾知文さん(1917~2000年)。60歳を過ぎてから残した1冊の切り絵文集が戦後80年の今年、復刊された。あの日、画家は何を見て、どんな光景を脳裏に刻んだのか。

陸軍の船舶部隊「暁部隊」に所属していた寺尾さんは1945年8月6日、爆心地から数キロ離れた海辺の町にいた。原爆投下後、最も早く救援に入った部隊とされる。不気味に膨らむきのこ雲が空を覆うのを目撃した。(以下略)

資源回収にご協力ください

8月24日(日)午前8時から資源回収を行います。沿道からよく見えるところに出していただければ助かります。皆様のご協力をお願いします。

回収品目	紙 類	： 新聞紙、段ボール、牛乳パック
	金属類	： アルミ缶、アルミサッシ、アルミ製品
	本 類	： 雑誌、書籍
	瓶 類	： 茶色と緑色の酒または醤油の一升瓶、ビール瓶

2学期始業式は8月25日(月)です。新学期を迎えるにあたりご心配なことがありましたら、学校(Tel667-2759)までご相談ください。